

令和4（2022）年度 事業計画

自 令和4（2022）年4月 1日

至 令和5（2023）年3月31日

1 会議

- (1) 幹事会 令和4（2022）年 7月26日（火）
- (2) 通常総会 令和4（2022）年 8月 5日（金）

2 事業

(1) 災害対策支援事業

災害発生時に、建設業界による自主的な災害復旧活動の支援や、被災地への物資の支援等を行う。

平時においては、災害時の応急対策に必要となる土のう袋、ブルーシートなどの備蓄品の計画的な更新、補充を行うこととする。

(2) 建設ふれあい事業

工事現場等に地域住民を招待し、施工過程における工事状況の紹介等により、公共工事等の必要性や重要性の理解促進を図る。

令和4年度は、県内小学生を主な対象とした職業体験型イベントの開催にかかる運営費補助等を行う。

(3) 土木の日事業（栃木県建設技術協会、土木学会関東支部栃木会と共催）

「土木の日（11月18日）」の当日又は前後の日に、建設事業の正しい理解と健全な育成を図るためのイベント等を実施する。

(4) 現場見学会事業

技術者の技術向上と意識の高揚を図るため現場見学会を開催する。また、学生、生徒、児童等に建設産業への理解と関心を深めてもらうため、各学校が企画する現場見学会等に対し助成活動を実施する。

(5) クリーンアップ事業

クリーンアップキャンペーンの実施。県内の河川、道路、公園等の清掃・美化作業を通じて地元社会に貢献し、もって建設業のイメージアップを図る。

(6) 講師派遣事業

高校、大学等に建設事業の第一線で活躍する人材を講師として派遣することにより、今後を担う若い人材に対し建設事業の重要性、必要性及び最新技術等の理解促進を図る。

(7) 魅力発信事業

公共事業の広報活動及び文化事業に対し助成等を行うとともに、PR強化、イメージアップ強化につながる各種事業を実施し、広く県民に対して社会資本整備の必要性や建設産業の役割を広報する。

(8) 担い手確保推進事業

若手技術者や女性技術者等の担い手確保のため、働きやすい・働きがいのある建設業を目指し、潜在する建設業の魅力を伝える取り組みを展開すると共に、現在建設業で働く技術者のモチベーション向上のための様々な取り組みを実施する。

(9) 技術力継承事業

デジタル化した記録映像を、研修等で積極的に活用し技術力の継承を行うとともに、栃木県県土整備部公式YouTubeチャンネル「栃木県県土ちゃんねる」で一般公開を行う。

(10) その他事業

建設関連絵本贈呈事業

県内の幼稚園、保育園等の事業所に対して、園児の建設業への好奇心、探究心を高めるきっかけとなることを期待して、建設関連絵本を贈呈する。

令和4年度は、県内50事業所程度を目安に1事業所あたり8冊の絵本を贈呈する。(令和3年度に贈呈できなかった残り22事業所分についても合わせて贈呈する。)